

《 Y理論的強制力実践における環境条件 チェックリスト 》

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1) グループの目標と個人の目標が統合（お互いに納得）されていること |
| <input type="checkbox"/> 期初の目標統合対話、または期中の目標統合対話を実施されているか |
| <input type="checkbox"/> その際に、全社方針・戦略を自部門の方針・戦略として具体的に落とし込んでいるか (単なる数値目標だけを押し付けていないか) |
| 2) 上下が信頼し合えるような「もつともだ」という雰囲気職場にできていること |
| <input type="checkbox"/> リーダー自身が方針・戦略に対して、口先だけの評論家にならず、率先垂範できているか |
| <input type="checkbox"/> 皆で決めたことを最後まで成し遂げようと努力しているか |
| 3) 上司から好かれている、面倒を見てもらえているという安心感をもたせること |
| <input type="checkbox"/> メンバー一人ひとりの強みを、仕事の成果に結びつけられているか |
| <input type="checkbox"/> 一緒に考えたり、仕事の失敗は成長の土台であると、背中を押してあげているか |
| 4) 正直者がばかをみない職場であること |
| <input type="checkbox"/> 遅刻や納期遅れなどの規律違反がある場合、きちんと注意しているか |
| <input type="checkbox"/> 注意の際に、性別や業績の良し悪しで差別していないか |
| 5) 高い目標を達成した者や、運命共同体（会社）に大きな貢献をもたらした者が、 物質的にも精神的（特に高次の欲求）にも報われる体制ができていること |
| <input type="checkbox"/> 定期的に成功事例発表会や表彰式を通じて、現場成果をとことん褒めたたえているか |
| <input type="checkbox"/> 個人の成績だけでなく、チームの業績への貢献度が高い人への評価を大きくしているか |